
**第3次総合計画見直し基礎資料
中間見直しに係る高校生ワークショップの報告書**

平成 24 年(2012 年)3 月
吹田市

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査要領	1
4. 調査内容	2
5. 検討テーマ(調査項目)	2
6. 調査方法	2
II. 調査の結果	3
1. テーマごとの各班の発表内容	3
(1) テーマ1:住みよい街ってどんな街	3
(2) テーマ2:働きやすい吹田市とするためには	6
2. テーマごとのまとめ	8
(1) テーマ1:住みよい街ってどんな街	8
(2) テーマ2:働きやすい吹田市とするためには	9
III. 高校生ワークショップ パンフレット	9

I. 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、高校生の吹田市に対する意識を把握し、「吹田市第3次総合計画」の中間見直しの検討に活用することを目的として実施しました。

2. 調査対象

調査対象は、市内の公立高校と支援学校に通う高校生の中から公募しました。

調査対象とした各学校の参加者数は以下のとおりです。

No.	学校名	参加者数		
		男子	女子	計
1	北千里高校		2	2
2	吹田高校	4		4
3	吹田東高校	1	2	3
4	山田高校		3	3
5	千里高校		2	2
6	支援学校	4	2	6
合計		9	11	20

3. 調査要領

<日時>

平成23年(2011年)9月23日(金・秋分の日) 10:00~17:00

<場所>

会場：子育て青少年拠点 夢つながり未来館 4F 多目的会議室

見学：子育て青少年拠点 夢つながり未来館

自然体験交流センター

<スケジュール>

10:00 子育て青少年拠点 夢つながり未来館 集合
10:20 子育て青少年拠点 夢つながり未来館 説明・見学
11:00 子育て青少年拠点 夢つながり未来館 出発
11:15 自然体験交流センター 到着
11:20 自然体験交流センター 説明・見学
12:00 昼食
11:45 自然体験交流センター 出発
13:00 子育て青少年拠点 夢つながり未来館 到着
13:10 テーマ1 説明
13:30 議論開始
15:00 各班 発表
15:20 テーマ2 説明
15:35 議論開始
16:30 各班 発表
17:00 解散

4. 調査内容

調査内容は、「吹田市第3次総合計画の見直しにあたり、市民の意見を把握する」という趣旨から、平成22年度（2010年度）吹田市市民意識調査における「重要度が高い」「満足度の低い」政策を抽出し、検討テーマとしました。

5. 検討テーマ(調査項目)

テーマ1：「住みよい街ってどんな街」

テーマ2：「働きやすい吹田市とするためには」

6. 調査方法

午前中においては、子育て青少年拠点夢つながり未来館、自然体験交流センターの見学を行いました。

また、午後からの検討においては、4班に分かれて検討・発表を行いました。

各テーマの検討の前には、テーマに関する簡単な吹田市の現状等の説明を行いました。その後、各班での検討に当たっては、個人の意見をまずは出し（ポストイットに書き込んで机上の模造紙に貼り付けてもらいました）、その意見を基に班内で検討を行いました。

最後に、班ごとに検討結果の発表を行い、参加者全員での発表内容を共有しました。

II. 調査の結果

1. テーマごとの各班の発表内容

(1) テーマ1:住みよい街ってどんな街

< 1班 >

1班においては、日頃から吹田市に感じていることについて、班内で話し合い、次に、これからの吹田市の方向性について、議論を行いました。

自然が多い点について満足するものの、坂が多いことや、歩道の整備状況、店舗の少なさに不満を感じていました。

1班の発表内容

【今】

【これから】

坂と歩道に不満を感じる	坂を減らし、歩道を整備してほしい！
とにかく、お店が少ない	コンビニや大型ショッピングモールを作つてほしい
自然が多い	このまま保全していってほしい

結論：安全！かつ、便利！かつ、自然！

< 2班 >

2班においては、班内で現状の吹田市における問題点を考える中で、「交通」「安全」「活性化」という3つのキーワードに大別しました。

「交通」面では、普段の交通手段としての電車に関する急行列車や値下げ等の意見が中心となり、「安全」面では、犯罪や自転車事故が増加傾向にあるとの認識から、防犯に対する意見が中心となりました。また、「活性化」面では、店舗の少なさに不満を持っており、これらを改善する提案があがりました。

2班の発表内容

【現状における問題点】

【なぜそうなったのか】

交通	山田→亥子谷→岸辺の線路を！ モノレールの値下げを！ 北千里高校までの電車（バス）を！ 淡路→北千里で急行を！	亥子谷に電車が通っていないから モノレールは高いから 不便だから 千里線だけ各駅（停車）しないから
安全	防犯ブザーの普及！ 交番を増やす！ パトロールを増やす！	子どもたちが安全に暮らせるようにしたいから 犯罪が増えてきたから 自転車事故が多いから
活性化	植樹して緑を増やす！ 万博を栄えさせて吹田をアピール！ いい施設はイベントで宣伝！ スーパー・コンビニを増やす！ 清掃活動 駐輪場・レンタサイクルを増やす！	より緑を増やしたいから 万博の広い敷地がもったいないから 施設の知名度が低くてもったいないから 店がすくないから ゴミが多いから 坂の途中にあると便利だから

<3班>

3班においては、日頃から感じている吹田市としての問題点を抽出し、その後、課題を解決するための方策についての話し合いを行いました。

日頃から感じている問題点として、道路に落ちているゴミの多さ、交通環境での不便さ、公共施設の立地場所等の問題点があがりました。

3班の発表内容

■今日の体験を通じて

- ① 地域にこのような施設（子育て青少年拠点 夢つながり未来館）があるのはよいと思う
- ② 小さい頃から自然に関わることはいいこと
都市化している中で自然も守られているなと思った
まわりに自然がたくさんあり、良いと思った

■日頃から感じていること

- ① 道路にたばこの吸い殻やゴミが落ちており汚い
歩きたばこはやめてほしい
ゴミ箱がない所が結構あるので設置してほしい
- ② バスの量が少ない
自転車の整頓をちゃんとしてほしい
- ③ 街灯があんまりないから設置してほしい
日が暗くなると車が来ないかとか怖いので、カーブミラーをもっと設置してほしい
こういう施設（子育て青少年拠点 夢つながり未来館）を利用して、地域ぐるみで催し物をしてみては？
- ④ 学校帰りにちょっと遊べる施設をもう少し増やしてほしい
施設で地域の文化祭的な行事があればいいな
- ⑤ 一か所に市の施設が集中する傾向がある
- ⑥ だれもがわかるような地図があったら住みやすいと思います

■今後どうすべきか

- ① 住民との意見交換の場をつくり、意見を取り入れていけばいい
別の市のいい事は吸収して、ダメな事は廃止していく
一部の人が得をすることでなく、その市に住んでいる人が得することを！
ポイ捨て禁止を条例化する
- ② 利用者数に応じて、バスの運行数を増やす
自転車置き場が必要である
- ③ 道路安全の整備をする
- ④ エキスポ跡地にテーマパークを立てればいい
ゲームセンターがいっぱいあればいいなと思います
- ⑤ （施設を）利用しやすいように手続きを簡単にするべき
施設を分散したらよい
- ⑥ どのような施設か明記した地図を作るべき

■各分類分けの内容から考えられる考察（結論）

- ① 歩きたばこを減らし、道路上をきれいにする
- ② バスの運行量（増加）と駅前の自転車整理
- ③ 道路の安全・整備
- ④ 遊べる施設を増やす
- ⑤ 市の施設が一か所に集中しているのを改善する
- ⑥ 誰もがわかりやすい地図を作成する

<4班>

4班においては、「Good ポイント」と「Bad ポイント」に分けて現状の吹田市について議論することで、今後どのようなまちづくりが望ましいかについての検討を行いました。

「街灯がなくて暗い」、「公園でボール遊びができない」、「マンションが多くて建て替え等が不安とういう」などの問題点から、「道路をきちんと整備してほしい」、「皆が安心して暮らせる街にしたい」、「子どもたちがのびのびと遊べる街にしたい」という意見が出ました。

4班の発表内容

■体験を振り返って

●Good ポイント

緑が多い 建物の設備がいい 青少年に優しい
皆が気軽に集まれる バリアフリー

●Bad ポイント

駅周辺にも緑が欲しい 新施設等に知名度が低い

■吹田ってどんな街？

●Good ポイント

皆がフレンドリーで転勤族にも優しい
施設が充実していてシングルマザーも安心して働ける

●Bad ポイント

住宅地にカーブミラーが欲しい 街灯がなくて暗い
区画整理をきちんとしてほしい 道路がガタガタの所がある
公園でボール遊びができない
マンションが多くて建て替え等が不安 階段が多い

■どんな街にしたい？

道路をきちんと整備してほしい
皆が安心して暮らせる街にしたい
子どもたちがのびのびと遊べる街にしたい

(2) テーマ2:働きやすい吹田市とするためには

<1班>

1班においては、現状について議論した後、これからどうすべきかについての議論を行いました。

働きやすさを阻む要因として、子育て環境や交通環境が良くないということなどを挙げており、これらの改善が働く環境の改善につながるという意見でした。

また、仕事を辞めてしまう若者が多い点にも着目しており、企業内での取組についても提案がありました。

1班の発表内容

【今】

【これから】

小さい子どもがいる女性が働きにくい	女性がもっと活躍できる環境づくり ・社内にも一時保育を！ ・育児休暇を取りやすく！
通勤しにくい	駅を増やす たくさんの電車が止まるようにすることで交通の便をよくしたい
仕事を辞めてしまう若者がたくさんいる	若い社員の意見を取り入れるなどして、働く意欲をあげる

結論：One for All. All for One

<2班>

2班においては、日頃感じていることから議論を行い、その後、これからどうすべきかについて検討を行いました。

テーマを「労働条件」と「周囲の環境」に分類しており、「労働条件」としては、年齢・性別によらない能力・人柄重視の雇用環境や良好な職場環境への改善の意見が多く出ました。また、「周囲の環境」として、子育て環境や就職支援環境等への意見が出ました。

2班の発表内容

【思っていること】

【これから】

労働条件	仲の良い職場がいい 年齢・性別関係なく雇ってほしい 公務員並みの安定した収入を！ 働く時間の幅がほしい	飲みニケーションを増やす 能力・人柄重視 政府の後押し（大阪府がんばれ！） 働く時間を選べるように
周囲の環境	保育所が増えてほしい 交通費を抑えたい 仕事帰りの遅い時間帯に空いている店がない 就職を後押ししてくれる施設がほしい	保育士の雇用をサポート 交通費の免除や駅に近い職場を増やす スーパー・コンビニを増やす ハローワークを増やす

<3班>

3班においては、日頃感じていることを議論した後、今後どうすれば良いかの検討を行いました。

就職率など、雇用環境について不安に感じているところもあり、これらの改善についての意見がありました。

また、働き甲斐や自己実現の場を求める要望がありました。

さらに、天下りや国内企業の海外進出についての言及がありました。

3班の発表内容

【思っていること】

めんどくさそうや、つらそうなイメージが多い！
就職率が上がればいいな！
自分の特性を生かせる仕事がしたい！！
海外に仕事が流れるのを阻止するには？
地位（天下り）があるのはどうかと思う！！

【どうすればよいか】

働きがいのある会社を増やす
雇用環境の改善、景気回復（世界レベルで！！）
色々な種類の仕事を増やせばいい！！
国内での経営がしやすいようにする！！
天下り禁止！！

<4班>

4班においては、企業や行政に対して「求めること」と、その中で「自分達ですること」に分けて議論を行いました。

企業に対しては、男女平等の雇用、男性の育児休暇などの改善意見を挙げ、行政に対しては、意欲のある人への積極的支援や職業に対する差別のない社会環境の構築等の提案がありました。

また、自分達ですることとしては、個性を發揮するなど、他に埋もれない努力や、語学力や資格取得など、自らの知識向上が不可欠であることがあげされました。

4班の発表内容

【求めるここと】

■企業には
男女平等に雇用して欲しい
子育て時の男性にも休暇を
努力をした人を受け入れる会社
母親になっても働ける会社
身近な企業
環境にいい会社

■政府には
働きやすい環境づくり
意欲の強い人には積極的な支援
職業に対する差別がない社会

【自分たちですること】

- 個性を生かす
- 外国語にも強くなる
- 留学など様々な経験を積む
- 国家試験を取る
- 企業に求められる人材になるように努力する
- 自己主張をはっきりとする

2. テーマごとのまとめ

(1) テーマ1:住みよい街ってどんな街

住みよいまちづくりについて、緑豊かな自然環境という良い点を伸ばすとともに、道路等のインフラ整備や商業の活性化、電車、バス等の交通環境などの改善に対する意見が多く出されました。そして、安全・安心なまちづくりに対する意見が多く出ました。

【テーマ1に関する主たる意見等】

分類	現状や思っていること	今後の方向性・要望
安全・安心について	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が増えてきているように感じる ・自転車事故が多い ・マンションが多くて建て替え等が不安 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯フザーを普及してほしい ・交番やパトロールを増やしてほしい ・子どもたちがのびのびと遊べるまちにしてほしい ・住宅地にカーブミラーがほしい
自然環境について	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い ・駅周辺にも緑がほしい ・タバコの吸い殻やゴミが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま自然を保全してほしい ・植樹して緑を増やしてほしい ・清掃活動を徹底してほしい ・ゴミ箱を設置してほしい ・ポイ捨て禁止を条例化してほしい
交通環境について	<ul style="list-style-type: none"> ・亥子谷に電車が通っていない ・モノレールが高い ・阪急千里線だけ各駅停車しかない ・バスの量が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・山田⇒亥子谷⇒岸部の路線を設けてほしい ・モノレールを値下げしてほしい ・阪急千里線にも急行を設けてほしい ・利用者数に応じてバスの運行数を増やしてほしい
インフラについて	<ul style="list-style-type: none"> ・坂と歩道に不満を感じる ・道路がガタガタの所がある ・街灯が少なくて暗い ・公園でボール遊びができない ・一か所に市の施設が集中する傾向がある ・施設が充実していてシングルマザーも安心して働く ・建物の設備が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・坂を減らし、歩道を整備してほしい ・駐輪場やレンタサイクルを増やしてほしい ・施設を分散してほしい ・良い施設はイベントで宣伝してほしい ・区画整理をきちんとしてほしい
店舗について	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく店舗が少ない ・学校帰りに遊べるところがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニや大型ショッピングモールをつくってほしい ・エキスポ跡地にテーマパークを建ててほしい

(2) テーマ2:働きやすい吹田市とするためには

働きやすいまちづくりについて、男女平等の雇用、能力・人柄重視の雇用など、労働・雇用環境に直接関係する要望に加え、子育て環境や交通環境といった労働・雇用を取り巻く環境についての意見もありました。そして、行政や企業への意見だけでなく、自分たちとして何ができるかについての議論を行いました。

【テーマ2に関する主たる意見等】

分類	現状や思っていること	今後の方向性・要望
子育て環境について	・小さい子どもがいる女性が働きにくい	・女性がもっと活躍できる環境づくりを行ってほしい ・保育所が増えてほしい
交通（通勤）環境について	・通勤しにくい	・駅を増やしてほしい ・電車の運行本数を増やしてほしい
若者の就労について	・仕事を辞めてしまう若者がたくさんいる	・若い社員の意見を取り入れるなどして、働く意欲をあげてほしい
労働・雇用環境について	・就職率が上がれば良いと考える ・自分の特性を活かせる仕事がしたい ・年齢・性別関係なく雇ってほしい ・働く時間の幅がほしい	・男女平等に雇用してほしい ・能力・人柄重視の採用をしてほしい ・意欲の強い人には積極的な支援をしてほしい ・職業に対する差別がない社会にしてほしい ・公務員並みの安定した収入がほしい ・働く時間を選べるようにしてほしい ・就職支援してくれる施設がほしい

吹田市第3次総合計画見直し事業

高校生ワークショップ

現在の吹田、未来の吹田を考えてみよう



吹田市のイメージキャラクター
すいたん

日 時：平成23年9月23日（金・祝）
10:00～17:00 雨天決行
場 所：子育て青少年拠点夢つながり未来館
4階 多目的会議室
参加者：吹田市内 府立高校・支援学校の生徒 30名程度
主 催：吹田市 政策推進部 政策推進室

[はじめに]

高校生のみなさん、こんにちは。吹田市 政策推進室の職員です。

今回は、ワークショップへの参加をご希望いただきありがとうございます。

このワークショップでは、みなさんの「吹田市」に対する想いを色々と発言していただき、現在、私たちが取り組んでいる「吹田市第3次総合計画」の中間見直しに生かしていきたいと考えています。

吹田市が「好き」「嫌い」からはじまり、そこから「なんでやろう?」「こういうのがええんどうう?」と考えていただき、思ったことや感じたこと、言いたいことを自由に発言していただければ幸いです。また、この機会に他校の生徒とも交流をしてみてください。

[ルール]

- 1 時間を守ろう。
- 2 発言者の話を最後まで聞こう。
- 3 意見が違っても、その意見は尊重しよう。

3つ目については、「自分の意見と違うから、嫌や！」と言わずに、「なるほど、そういう意見もあるんか」と思ってほしいのです。そのうえでさらに意見を出してもらって、もっと良い意見となるようにしてください。

[スケジュール]

朝の10時から17時までの時間、みなさんご協力いただきます。

スケジュールは、次のとおりです。

10:00	子育て青少年拠点夢つながり未来館集合
10:05	ワークショップの説明と注意事項のお知らせ、グループ分け、グループで自己紹介
10:30	子育て青少年拠点夢つながり未来館見学
11:00	バス出発
11:25	自然体験交流センター到着、見学、昼食
12:45	バス出発
13:10	子育て青少年拠点夢つながり未来館到着
13:15	3つのテーマについて議論
16:00	結果発表
17:00	解散

出来るだけみなさんが疲れないよう、また楽しくワークショップに専念できるように職員一同努めさせていただきます。よろしくお願ひします！

【テーマ】

- ①住みよい街ってどんな街
 - ②働きやすい吹田市とするには
 - ③高校生が社会に関わっていくにあたって、期待すること
- 3つのテーマに取り組んでいただきます。

【施設見学】

午前中はテーマに間連した吹田市の施設を見学します。まずは楽しんで見学してください。最初は集合場所の「子育て青少年拠点夢つながり未来館」です。こちらは青少年支援、子育て支援、図書館が1つにまとった施設です。「青少年支援」はみなさんと直接関係がありますので、何があるのか確認してみてください。

次は「自然体験交流センター」です。吹田市の北部にある施設です。主に「野外教育」、「自然体験学習」、「自然を生かした生涯学習」などを目的としたプログラムができるようになります。こちらはどのテーマが関わるのか、考えてみてください。



子育て青少年拠点夢つながり未来館



自然体験交流センター

【ワークショップ】

みなさんは複数のグループに分かれてもらい、そこで、3つのテーマについて議論していただき、出てきた意見をまとめさせていただきます。そして、グループごとに発表していただきます。

テーマそれぞれに対して、担当の講師が議論の前に説明をします。みなさんは講師の話を聞いて、わからなかったら質問して、それから考えていただければ大丈夫です。

【開催結果について】

このワークショップから出た意見は、吹田市第3次総合計画の見直しで、高校生の意見、考え方として生かしていきます。また、ワークショップについても吹田市のホームページなどで開催結果を報告させていただきます。

【持ち物・服装】

みなさんに持ってきてもらうものですが、特にありません。

●動きやすい服装（私服でも制服でもOK）

●移動中用の飲み物（夢つながり未来館までやバスで移動する間の飲み物です）

以上です。

なお、昼食はこちらで用意させていただきます。現地集合ですので、みなさん気をつけてお越しください。

【集合場所と日時】

子育て青少年拠点 夢つながり未来館 4階 多目的会議室

住所：山田西4丁目2-43 TEL：06-6816-8552

阪急山田駅 東口からすぐ ※自転車は「夢つながり未来館」の自転車置き場をご利用ください。

2011年9月23日（金・祝） 10:00 雨天決行



連絡先：吹田市役所 政策推進室 総合計画班 TEL: 06-6384-1231(代表) 内線(2131)

※ワークショップ当日は集合場所に連絡ください。

第3次総合計画見直し基礎資料
中間見直しに係る高校生ワークショップの報告書

平成24年（2012年）3月発行

編集・発行：吹田市 政策推進部 政策推進室
所 在 地：〒564-8550
大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

【平成24年（2012年）4月以降問合せ先】
吹田市 行政経営部 企画政策室
T E L：06-6384-1632（直通）
F A X：06-6368-7343